

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

* 第18回天体力学研究会記念写真（百周年記念誌資料 1-29）

東京天文台100周年記念誌資料の整理を引き続き行っている。これらの資料は3つの段ボール箱に入っていた。今回の資料はNo.1と書かれた段ボール箱に入ったNo.29の封筒に入った写真である。

アーカイブ室新聞第346号（2010年6月9日）のリストに下記のように記されている。

29) 第18回天体力学研究会記念写真他2枚、昭和60年1月29、30日、近畿大学工学部会議室

封筒の表書きには、「第18回天体力学研究会収録に挟んであった写真」とある。



写真1 第18回天体力学研究会記念写真(昭和60年1月)

昭和60年といえばちょうど30年前である。筆者の知った面々が並んでいる。前列左から、XXXI、湯浅学、平山智啓、谷川清隆、中井宏、後列：左からピラバット、相馬充、木下宙、畠中至純、吉田淳三の弟子、吉田淳三の弟子、渡辺憲昭、吉田淳三、仙石新、長谷川一郎、堀源一郎、渡部潤一、吉田春夫、福島登志夫、長沢工、古在由秀、井上猛、古川

麒一郎、永井隆三郎、新美幸夫の諸氏である。筆者ではわからなかった名前については、木下、谷川氏の助力をいただいた。



写真 2



写真 3

写真 3 は、講演をする古在先生、写真 3 は休憩時間のスナップ、横顔は古在先生である。こういった写真も 30 年を経れば記念すべきアーカイブの対象であろう。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp